

社会学概説 b (西阪担当)

第 2 回読書課題

ハーヴィ・サックスの「**ホットロッダー**」を読み、次の 8 点の間について、簡潔に答えなさい。(ただし、単語だけではなく、必ず文章で答えるように。)

提出日 指定された授業日の授業開始時 (遅刻しないように)。提出用と自分用コピーを持ってくること。

翻訳でややわかりにくいところがあります。次の点に留意してください。

23 頁『創世記』14 章の訳:

「時に、ひとりのがのがれてきて、ヘブルびとアブラムに告げた。この時アブラムはエシコルの兄弟、またアネルの兄弟であるアモリびとマムレのテレビンの木のかたわらに住んでいた。彼らはアブラムと同盟していた。」に置き換えてください。翻訳では、途中がごっそり抜けています。ただし、翻訳で「ヘブライ人」となっているのが、上の訳では、「ヘブルびと」となっています。

29 頁:

・「唯一のものとして」は、削除してください。

・「車を運転している誰かが・・・」の文は、誤訳です。正しい訳は「誰かが車を運転しているとしよう。その者が「ティーンエイジャー」であると見ることが可能であるならば、その者は、実際に「ティーンエイジャー」とみられることになる。」です。(「ティーンエイジャー」と「車」という二つのカテゴリーは強く結びついていて、前者「ティーンエイジャーであること」は車の運転の説明(なぜあの人たちは車に乗っているのか)になります。つまり、「車好きのガキが運転してらあ」みたいな感じです。)

30 頁:

・赤線で消した() は、訳者が補ったものですが、なにか基本的に勘違いしていると思われる。「彼ら」はすべて「メンバー [本人たち]」を指しています。

1. 「ティーンエイジャー」と「ホットロッダー」というカテゴリーは、どのように異なっているか。
2. 「ホットロッダー」はどのような意味で革命的か。
3. 支配的なカテゴリーとは何か。「精神病患者」というカテゴリーは支配的か否か。それはなぜか。
4. 子どもの文化とは何か。
5. カテゴリーと自律性の関係はどのようなものと論じられているか。
6. 「押しつけられた自立性」(28 頁)とは、どういうことか。
7. 自己執行(31 頁)とは何か。
8. カテゴリーと現実の関係について、どのように述べられているか。言語と現実の関係に置き換えて、あなた自身の考えを述べてみよう。

以上。